



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 株式会社ルネサンス 上場取引所 東
コード番号 2378 URL <https://www.s-renaissance.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 望月 美佐緒
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 最高財務責任者 (氏名) 安澤 嘉丞 (TEL) 03-5600-7811
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	15,560	0.8	△280	—	△518	—	50	△74.1
2025年3月期第1四半期	15,435	48.6	360	731.0	230	481.8	195	161.5

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 90百万円(△44.4%) 2025年3月期第1四半期 161百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	2.42	2.35
2025年3月期第1四半期	10.11	8.78

(注) 前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	56,295	11,995	21.3
2025年3月期	55,435	12,118	21.8

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 11,983百万円 2025年3月期 12,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	3.00	—	9.00	12.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	4.00	—	9.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご参照ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,500	3.6	500	△42.8	100	△78.7	10	△95.5	0.00
通期	67,000	5.1	2,200	13.0	1,400	14.3	850	11.0	43.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 — 社 (社名) 、除外 1 社 (社名) 株式会社スポーツオアシス
2025年4月1日付で株式会社ルネサンスを存続会社、株式会社スポーツオアシスを消滅会社とする吸収合併を行
っております。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 有
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細につきましては、決算短信 (添付資料) 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連
結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご参照ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期 1 Q	21,379,000株	2025年3月期	21,379,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期 1 Q	2,482,987株	2025年3月期	2,482,987株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期 1 Q	18,896,013株	2025年3月期 1 Q	18,888,294株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する
一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件
及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信 (添付資料) 1 ページ「1. 当四半期決算に関す
る定性的情報」をご覧ください。

(参考) 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
A 種種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	4.78	—	4.78	9.56
2026年3月期	—				
2026年3月期 (予想)		4.78	—	4.78	9.56

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2025年4月1日～2025年6月30日)の業績は、売上高において、4月、5月にスポーツクラブ事業の集客及びホームフィットネス事業(家庭用運動機器の販売事業)の販売に弱さが見られたものの、6月以降は両事業ともに持ち直し、回復基調にあります。コスト面においては、春夏の入会キャンペーン強化に伴う営業促進費や人件費等、一部費用が計画に対し上振れました。また、4月、7月開業の総合型スポーツクラブ2施設の開業費用等約1億20百万円及び既存店23施設におけるリニューアル投資の費用を含んでおります。なお、税効果会計において、2025年4月1日に吸収合併した株式会社スポーツオアシスを含めた将来の課税所得を見積もり、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討したうえで、法人税等調整額(益)を6億5百万円計上いたしました。

この結果、売上高155億60百万円(前年同期比0.8%増)、営業損失2億80百万円(前年同期より6億41百万円減)、経常損失5億18百万円(前年同期より7億48百万円減)、親会社株主に帰属する四半期純利益50百万円(前年同期比74.1%減)となりました。

なお、前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間の数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

また、当社グループは、9月1日付けで組織改定を行うことを決議しました。組織を事業部制に移行し、意思決定及び各種施策の実行スピードを高めてまいります。

当社グループは、「生きがい創造企業」という企業理念のもと、「人生100年時代を豊かにする健康のソリューションカンパニー」を長期ビジョンに掲げ、すべてのライフステージにおいて、人々が心身ともに「健康」で「生きがい」を持って豊かに過ごせることを目指し、事業活動に取り組んでおります。また、2024年5月に「2024-2027中期経営計画」を策定し、①総合型スポーツクラブのリーディングカンパニーとして業界をリードすること及び②フィットネス業界の枠を超えた中長期成長ドライバーの創出を重要テーマに位置づけております。

<スポーツクラブ事業>

スポーツクラブ事業では、引き続き物価上昇の影響等を受け、4月、5月は新規入会者数が計画を下回って推移しましたが、販促等強化した結果、6月以降は好調に推移しております。また、当第1四半期連結累計期間において、4月に「スポーツクラブ&サウナスパ ルネサンス 東札幌24(北海道札幌市)」を新たに開業したほか、7月に開業の「スポーツクラブ&サウナスパ ルネサンス・ピエラ明舞24(兵庫県神戸市)」のプロモーションを実施しました。さらに、施設の安全性と快適性向上のための修繕や、スポーツクラブが運動するだけの場ではなく日常を豊かにする場となるよう、既存店23施設においてサウナ・スパエリアの拡充やコワーキングスペースの導入等のリニューアル投資を実施しました。この結果、スポーツクラブ事業の売上高は133億34百万円(前年同期比1.3%増)、在籍会員数は439,824名(前年同期比1.5%増)※となりました。

※当第1四半期連結累計期間より、オンライン会員数を含めず、ルネサンスベトナムのスポーツクラブ在籍会員数を含めた数値にて記載しております。

<地域・自治体向けの健康づくり事業>

スポーツクラブ運営のノウハウを活かしたBtoG領域(地域の健康づくり)では、学校のプール施設の老朽化に伴う維持管理費の増加や水泳授業に係る教員の負担、天候の影響による授業回数の確保等の社会的なニーズの高まりを受け、学校の水泳授業の受託数が前年同期比75.4%増となりました。また、5月に熊本県菊陽町と「健康づくり等に資する包括連携協定」を締結し、地域の健康づくり支援における自治体との連携を強化しました。公共施設等官民連携事業(PPP)においては、東京都東大和市、福岡県北九州市、沖縄県名護市において新たに8施設の管理運営を開始しました。さらなる拠点数の拡大に向けて、案件獲得の体制及び運営体制の強化に取り組んでおります。

<企業・健康保険組合向けの健康づくり事業>

BtoB領域(企業・健康保険組合向け働く人の健康づくり)では、住友生命保険相互会社のVitality会員等、企業の有する顧客に向けた、オンラインレッスンサービス「RENAISSANCE Online Livestream」等の提供や、企業・健康保険組合等に向けた、ヘルスリテラシーの向上を通じて企業の健康経営の実践を支援するオンライン健康サービス「スマートAction」の提案に取り組みました。

<介護・医療周辺事業>

介護・医療周辺事業では、リハビリ特化型デイサービス「元氣ジム」において、5月に「ルネサンス 元氣ジム東久留米(直営)」(東京都東久留米市)、6月に「ルネサンス 元氣ジム目白台(直営)」(東京都文京区)及び「ルネサンス 元氣ジム広島宇品(フランチャイズ)」(広島県広島市)の計3施設を新規開設しました。直営2施設は、理学療法士等の採用等の課題に対応し、施設運営の品質と効率性を高める運営モデルでの開設となります。また、介護施設を運営する事業所等に向けたオンライン体操教室等のソリューション提案に取り組みました。なお、介護リハビリ事業の拡大に向け、M&Aを含めた検討を行っております。この結果、当第1四半期連結累計期間における介護・医療周辺事業の売上高は5億50百万円(前年同期比14.8%増)となりました。

<ホームフィットネス事業>

ホームフィットネス事業では、前年度にスポーツオアシスからルネサンスにブランドスイッチを行った影響等により、売れ筋商品であるステッパーの販売ペースが4月、5月において落ち込んだものの、6月に入り売上は回復傾向となりました。また、ステッパーの新たな商品モデルや介護リハビリ事業のノウハウを取り入れたTV通販向け新商品等の開発に取り組んでおります。この結果、当第1四半期連結累計期間におけるホームフィットネス事業の売上高は10億10百万円(前年同期比7.0%減)となりました。

なお、当社グループは、9月1日付けで組織改定を行うことを決議しました。詳細につきましては、本日公表の「組織変更及び人事異動に関するお知らせ」をご覧ください。

当第1四半期連結累計期間の新規出退店(業務受託、指定管理を含む)は以下のとおりです。

出店・開設 時期	施設名	施設形態
2025年4月	スポーツクラブ&サウナスパ ルネサンス 東札幌24(北海道札幌市)	スポーツクラブ
2025年4月	東大和市体育施設等(全6施設)(東京都東大和市)	指定管理
2025年4月	北九州市立浅生スポーツセンター(福岡県北九州市)	指定管理
2025年4月	名護市B&G海洋センタープール(沖縄県名護市)	指定管理
2025年5月	ルネサンス 元氣ジム東久留米(東京都東久留米市)	介護リハビリ (直営)
2025年6月	ルネサンス 元氣ジム目白台(東京都文京区)	介護リハビリ (直営)
2025年6月	ルネサンス 元氣ジム広島宇品(広島県広島市)	介護リハビリ (フランチャイズ)
退店・受託 終了時期	施設名	施設形態
2025年5月	BEACHTOWN HIBIYA PARK(東京都千代田区)	アウトドアフィットネス (直営)
2025年6月	Re PT GYM RENAISSANCE JAPAN Times City(ベトナム ハノイ市)	パーソナルトレーニングジム (ルネサンスベトナム)

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の当社グループの施設数は、スポーツクラブ231施設(ルネサンス:直営141施設、業務受託84施設、運営支援4施設、RENAISSANCE VIETNAM, INC.:直営2施設)、小型業態2施設(ルネサンス:直営1施設、RENAISSANCE VIETNAM, INC.:直営1施設)、介護リハビリ50施設(直営39施設、フランチャイズ11施設)、アウトドアフィットネス10施設(直営3施設、業務受託7施設)の計293施設となりました。

なお、2025年7月以降、下表の施設の新規出店及び運営受託を予定しています。

出店・開設 時期	施設名	施設形態
2025年7月	スポーツクラブ&サウナスパ ルネサンス・ビエラ明舞24 (兵庫県神戸市)	スポーツクラブ
2025年7月	(新) 府中市B&G海洋センター (広島県府中市)	指定管理
2025年8月	ルネサンス 元氣ジム川崎八丁畷 (神奈川県川崎市)	介護リハビリ (直営)

当社グループの報告セグメントは「スポーツクラブ運営事業」のみであるため、セグメントごとの業績については記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ8億60百万円増加し、562億95百万円となりました。これは主に、繰延税金資産が6億3百万円増加したこと等により投資その他の資産が5億81百万円増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ9億83百万円増加し、443億円となりました。これは主に、短期借入金が増加したこと等により流動負債合計が6億55百万円増加したこと、及び長期借入金が増加したこと等により固定負債が3億28百万円増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億23百万円減少し、119億95百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益50百万円を計上したこと、配当金1億80百万円を支払ったこと等により利益剰余金が1億29百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月9日に公表の内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,680,354	8,200,219
売掛金	2,379,089	1,938,174
商品	803,643	726,327
その他	1,740,989	1,788,437
貸倒引当金	△12,918	△12,270
流動資産合計	12,591,159	12,640,888
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,091,727	9,363,201
リース資産（純額）	13,070,369	12,789,925
その他（純額）	3,325,267	3,562,791
有形固定資産合計	25,487,364	25,715,918
無形固定資産		
のれん	883,132	862,066
顧客関連資産	592,285	567,607
その他	487,711	535,929
無形固定資産合計	1,963,129	1,965,602
投資その他の資産		
投資有価証券	42,198	48,421
敷金及び保証金	12,317,705	12,358,612
繰延税金資産	1,973,577	2,577,183
その他	1,051,345	982,185
投資その他の資産合計	15,384,826	15,966,402
固定資産合計	42,835,321	43,647,924
繰延資産	9,114	6,876
資産合計	55,435,594	56,295,688
負債の部		
流動負債		
買掛金	133,128	95,083
短期借入金	4,200,000	6,000,000
1年内返済予定の長期借入金	2,220,584	1,890,000
未払法人税等	502,376	122,180
賞与引当金	1,131,581	591,709
その他	7,398,342	7,542,050
流動負債合計	15,586,013	16,241,023
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	1,499,988	1,499,988
長期借入金	5,318,053	5,900,000
リース債務	14,781,738	14,529,463
退職給付に係る負債	1,248,756	1,273,986
資産除去債務	2,407,034	2,422,221
その他	2,475,510	2,433,590
固定負債合計	27,731,080	28,059,249
負債合計	43,317,093	44,300,273

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,210,356	3,210,356
資本剰余金	5,813,447	5,780,114
利益剰余金	5,688,784	5,559,718
自己株式	△2,506,960	△2,506,960
株主資本合計	12,205,628	12,043,229
その他の包括利益累計額		
其他有価証券評価差額金	14,256	18,583
為替換算調整勘定	△183,224	△147,890
退職給付に係る調整累計額	70,167	69,820
その他の包括利益累計額合計	△98,800	△59,486
新株予約権	11,673	11,673
純資産合計	12,118,500	11,995,415
負債純資産合計	55,435,594	56,295,688

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	15,435,108	15,560,516
売上原価	14,161,549	14,886,960
売上総利益	1,273,559	673,556
販売費及び一般管理費	912,975	954,490
営業利益又は営業損失(△)	360,584	△280,934
営業外収益		
受取利息	2,067	1,765
為替差益	44,287	—
助成金収入	478	9,176
その他	17,412	20,768
営業外収益合計	64,246	31,710
営業外費用		
支払利息	184,718	202,674
為替差損	—	53,354
その他	9,775	13,386
営業外費用合計	194,494	269,415
経常利益又は経常損失(△)	230,336	△518,639
特別利益		
固定資産売却益	28	973
特別利益合計	28	973
特別損失		
固定資産除却損	14,184	9,271
その他	464	669
特別損失合計	14,649	9,940
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	215,715	△527,606
法人税、住民税及び事業税	167,282	27,037
法人税等調整額	△147,421	△605,342
法人税等合計	19,860	△578,305
四半期純利益	195,855	50,699
親会社株主に帰属する四半期純利益	195,855	50,699

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	195,855	50,699
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,070	4,327
為替換算調整勘定	△37,072	35,333
退職給付に係る調整額	2,002	△347
その他の包括利益合計	△34,000	39,313
四半期包括利益	161,854	90,013
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	161,854	90,013
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(棚卸資産の評価方法の変更)

当社における商品の評価方法は、従来、主として売価還元法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づき簿価を切下げの方法）を採用していましたが、当第1四半期連結会計期間より主として月次総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づき簿価を切下げの方法）に変更しております。

当該変更は、2025年4月1日に当社の連結子会社であった株式会社スポーツオアシスを吸収合併したことを契機に、原価管理方法の統一とより精緻な期間損益計算を実現することを目的として、棚卸資産の評価に用いるシステム改修を行ったことに伴うものであります。

なお、この変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの報告セグメントが「スポーツクラブ運営事業」のみであるため記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

また、前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	744,982千円	808,276千円
のれんの償却額	21,066千円	21,066千円